

## 設置の際にお読みください

本書は内容物の一覧と、CS-3000、プリンタ、スキャナの設置や接続の手順について記載しています。  
セットアップ作業を行われる方は、本書をお読みください。

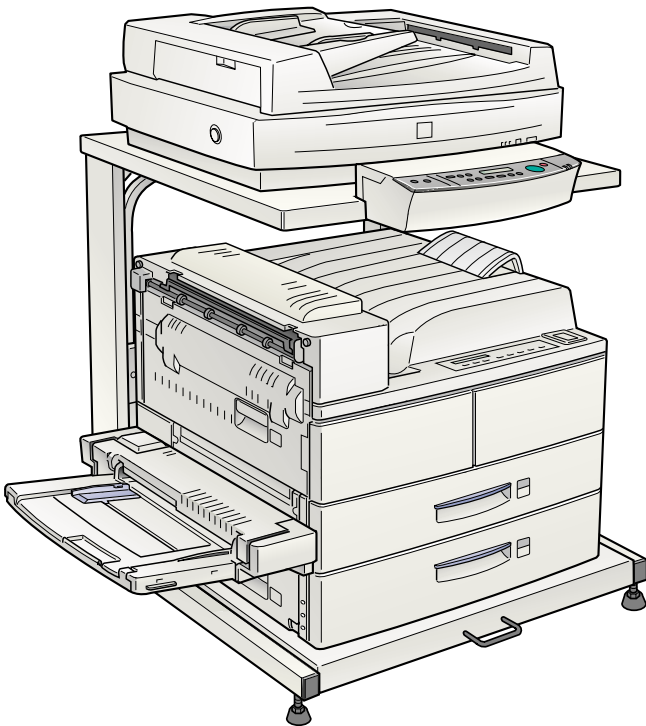
## コピーシステム

# CS-3000

設置する前に

## ● ● ● セットアップガイド

コピーシステムの設置と接続



# ESPER-STATION

エスパー・ステーション

# 内容物の確認

このたびは、エプソン CS-3000 をお買いあげいただき、誠にありがとうございます。梱包を開けたら、付属品がすべてそろっていることと、CS-3000 本体、および付属品に損傷がないことを確認してください。

万一、不足や不良がございましたら、お買いあげいただいた販売店までご連絡ください。

<p><b>CS-3000 本体</b></p> 	<p><b>スキャナ用 I/F カード</b></p> <p>スキャナ(ES-6000H)とCS-3000の接続に使用します。</p> 
<p><b>スキャナ用 I/F ケーブル</b></p> <p>スキャナ(ES-6000H)とCS-3000の接続に使用します。</p> 	<p><b>プリンタ用 I/F ケーブル</b></p> <p>プリンタ(LP-9600SまたはLP-9300)とCS-3000の接続に使用します。</p> 
<p><b>ご愛用登録カード</b></p> <p>お客様に情報やご連絡を差し上げる際に使用しますので、必ずご返送ください。</p>	<p><b>保証書</b></p> <p>修理を依頼されるときに必要です。大切に保管してください。</p>
<p><b>ゴム脚 (4 個)</b></p> <p>CS-3000 本体を机の上などに置いて使用する場合、CS-3000 の底面に取り付けます。</p>	<p><b>取扱説明書</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>• セットアップガイド (本書)</li><li>• ユーザーズガイド</li><li>• 原稿の向きとコピーの向き</li></ul>

- CS-3000には、電源ケーブルは同梱されていません。CS-3000の電源は、スキャナ用I/Fケーブルから供給されます。

# 安全にお使いいただくために

- 本製品を安全にお使いいただくために、製品をお使いになる前には、必ず本書および製品に添付されておりますその他の取扱説明書をお読みください。
- 本書および製品添付のその他の取扱説明書は、製品の不明点をいつでも解決できるように、手元に置いてお使いください。
- 本書および製品添付のその他の取扱説明書では、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、危険を伴う操作・お取り扱いについて、次の記号で警告表示を行っています。内容をよくご理解の上で本文をお読みください。



**警告**

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



**注意**

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

本製品には、電源ケーブルは同梱されていません。本製品の電源は、スキャナ用I/Fケーブルから供給されます。以下に記載の電源ケーブルに関するご注意は、本製品に接続するスキャナおよびプリンタについての注意事項です。

## 安全上のご注意



**警告**

煙が出たり、変なにおいや音がするなど異常状態のまま使用しないでください。

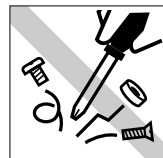
感電・火災の原因となります。

すぐに電源スイッチを切り、プリンタとスキャナの電源プラグをコンセントから抜いて、販売店またはエプソンフィールドセンターにご相談ください。

お客様による修理は危険ですから絶対にしないでください。



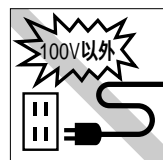
(取扱説明書で指示されている以外の)分解や改造はしないでください。けがや感電・火災の原因となります。



プリンタとスキャナについて、表示されている電源 (AC100V) 以外は使用しないでください。

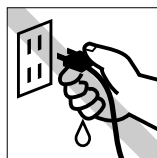
指定外の電源を使うと、感電・火災の原因となります。

スキャナの電源とプリンタの電源は別のコンセントから取ってください。

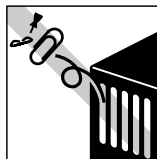


## ⚠ 警告

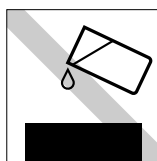
ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。  
感電の原因となります。



通風孔など開口部から、内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落としたりしないでください。  
感電・火災の原因となります。



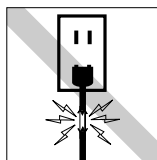
異物や水などの液体が内部に入った場合は、そのまま使用しないでください。  
感電・火災の原因となります。  
すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店またはエプソンフィールドセンターにご相談ください。



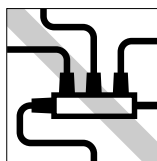
破損した電源ケーブルを使用しないでください。  
感電・火災の原因となります。  
電源ケーブルを取り扱う際は、次の点を守ってください。

- 電源ケーブルを加工しない
- 電源ケーブルの上に重いものを載せない
- 無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない
- 熱器具の近くに配線しない

電源ケーブルが破損したら、販売店またはエプソンフィールドセンターにご相談ください。

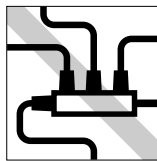


電源ケーブルのたこ足配線はしないでください。  
発熱し火災の原因となります。  
家庭用電源コンセント(AC100V)から電源を直接取ってください。



プリンタの電源プラグは、定格電圧100Vで、定格電流15A以上のコンセントに単独で差し込んでください。また、たこ足配線、テーブルタップやコンピュータなどの裏側にある補助電源への接続、およびスキャナの電源を接続しているコンセントと同じコンセントには接続しないでください。

発熱による火災や感電のおそれがあります。(プリンタの定格電流は100V/12A(LP-9600S)、100V/12.5A(LP-9300)です。)



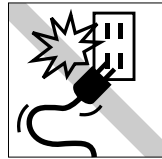
## 警告

電源プラグの取り扱いには注意してください。

取り扱いを誤ると火災の原因となります。

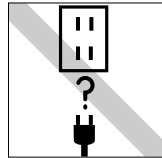
電源プラグを取り扱う際は、次の点を守ってください。

- 電源プラグはホコリなどの異物が付着したまま差し込まない
- 電源プラグは刃の根元まで確実に差し込む



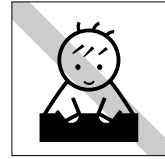
添付されている電源ケーブル以外の電源ケーブルは使用しないでください。

感電・火災の原因となります。

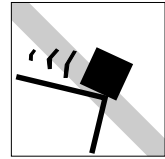


## ⚠ 注意

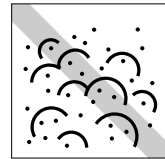
小さなお子さまの手の届く所には、設置、保管しないでください。  
落ちたり、倒れたりして、けがをするおそれがあります。



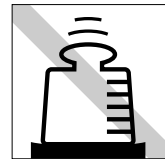
不安定な場所(ぐらついた台の上や傾いた所など)に置かないでください。  
落ちたり、倒れたりして、けがをするおそれがあります。



湿気やほこりの多い場所に置かないでください。  
感電・火災のおそれがあります。



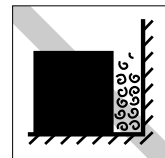
本製品の上に乗ったり、物を置かないでください。  
特に、小さなお子さまのいる家庭ではご注意ください。倒れたり、こわれたりしてけがをするおそれがあります。



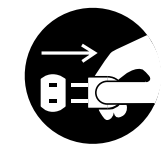
本製品の通風孔をふさがないでください。  
通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災のおそれがあります。  
次のような場所には設置しないでください。

- 押し入れや本箱など風通しの悪い狭いところ
- じゅうたんや布団の上
- 毛布やテーブルクロスのような布をかけない

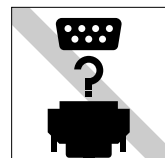
また、壁際に設置する場合は、壁から10cm以上(プリンタは15cm以上)のすき間をあけてください。



連休や旅行などで長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

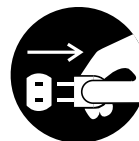


各種コード(ケーブル)は、取扱説明書で指示されている以外の配線をしてしないでください。  
配線を誤ると、火災のおそれがあります。



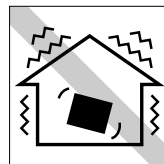
## ⚠ 注意

本製品を移動する場合は、安全のために電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜き、すべての配線を外したことを確認してから行ってください。



他の機械の振動が伝わる所など、振動しがちな場所には置かないでください。

落下によって、そばにいる人がけがをするおそれがあります。

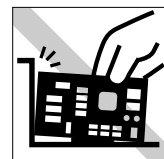


プリンタ、スキャナは重いので、開梱や移動する場合一人で運ばないでください。

必ず二人以上で運んでください。



オプション類を装着するときは、表裏や前後をまちがえないでください。まちがえて装着すると、故障の原因となります。取扱説明書の指示に従って、正しく装着してください。

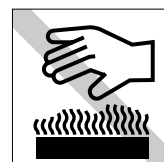


プリンタを紙詰まりの状態では放置しないでください。定着器が加熱し、発煙・発火の原因となります。



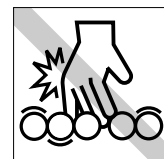
使用中に、プリンタのカバーを開けたときは定着器部分に触れないでください。

高温になっているため、火傷のおそれがあります。



プリンタの電源投入時および印刷中は、排紙ローラ部に指を近づけないでください。

指が排紙ローラに巻き込まれ、けがをするおそれがあります。用紙は、完全に排紙されてから手にとってください。

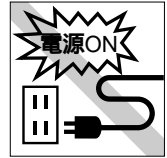


使用済みのETカートリッジを、火の中に入れてしないでください。トナーが飛び散って発火して火傷のおそれがあります。不燃物として処理してください。

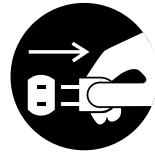


## ⚠ 注意

本製品の電源を入れたままでコンセントから電源プラグを抜き差ししないでください。  
電源プラグが変形し、発火の原因となることがあります。



電源プラグをコンセントから抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。  
電源ケーブルを引っ張ると、ケーブルが傷付いて、火災や感電の原因となることがあります。



インターフェースケーブルやオプション製品を接続するときや消耗品を交換するときは、必ず本製品の電源スイッチをオフにしてください。  
感電の原因となることがあります。





# 取扱説明書の種類と使い方

本製品には次の取扱説明書が付属しています。

## セットアップガイド（本書）

この取扱説明書は、次の内容を記載してあります。

内容物の確認

CS-3000、プリンタ、スキャナのセットアップの仕方

セットアップを代理店に依頼される場合は、本書をお読みになる必要はありません。

## ユーザーズガイド

CS-3000の取扱説明書です。CS-3000、プリンタ、スキャナを使用してコピーする手順や、困ったときの対処について説明しています。

## 原稿の向きとコピーの向き（早見表）

スキャナへの原稿のセット方向と、プリンタへの用紙のセット方向を説明しています。コピーシステムの近くに置いてご活用ください。

# 本文中のマークについて

マークが付いている文章は次のように重要な内容を記載しています。必ずお読みください。



注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、装置本体が損傷する可能性が想定される内容を示しています。



ポイント

お取り扱い上、必ずお守りいただきたいこと（操作）を記載しています。

用語<sup>(\*1)</sup>

分かりにくい用語の説明を、欄外に記載している事を示しています。



関連した内容の参照ページを示しています。

# もくじ

内容物の確認 .....	巻頭
安全にお使いいただくために .....	i
安全上のご注意 .....	j
取扱説明書の種類と使い方 .....	vii
本文中のマークについて .....	viii

## 設置する前に

開梱からコピーまでの手順 .....	2
対応スキャナとプリンタ .....	4
スキャナ .....	4
プリンタ .....	5
設置に必要なスペース .....	8
専用スキャナスタンド / プリンタ台使用时 .....	8
専用スキャナスタンドを使用しない場合 .....	11
設置上のご注意 .....	12

## コピーシステムの設置と接続

接続の概要 .....	14
背面のコネクタとスイッチについて .....	15
CS-3000の設置 .....	16
専用スキャナスタンドを使用する場合 .....	16
専用スキャナスタンドを使用しない場合 .....	16
スキャナとプリンタの設置 .....	17
スキャナの設置 .....	17
プリンタの設置 .....	18
スキャナとプリンタの接続 .....	20
スキャナの接続 .....	20
プリンタの接続 .....	23



# 設置する前に

---

ここでは、コピーシステムを設置するために必要なスペースや、設置上のご注意などについて説明しています。

開梱からコピーまでの手順 .....	P.2
対応スキャナとプリンタ .....	P.4
設置に必要なスペース .....	P.8
設置上のご注意 .....	P.12

# 開梱からコピーまでの手順

内容物の確認後、コピーを行うまでのおおまかな手順を紹介します。

1

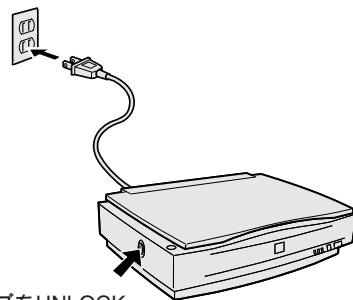
事故やけがを防ぐために、「安全にお使いいただくために」を確認



📖 セットアップガイド 巻頭

2

スキャナ (ES-6000H) を設置

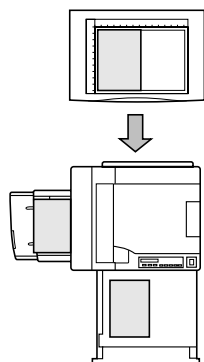


ノブをUNLOCK  
の位置へ回す

📖 スキャナに同梱の「スタートアップガイド」

5

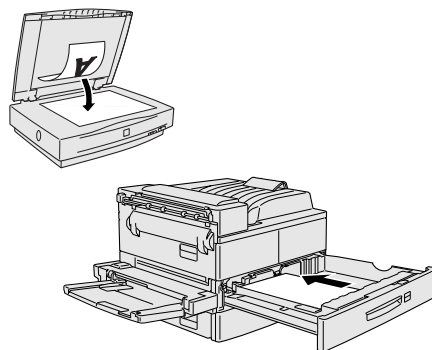
原稿と用紙をセットする前に、  
セットする向きを確認



📖 ユーザーズガイド (P.14)

6

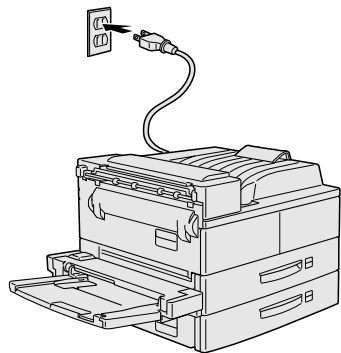
スキャナに原稿をセットし、プリンタに用紙をセット



📖 ユーザーズガイド (P.20,24)

3

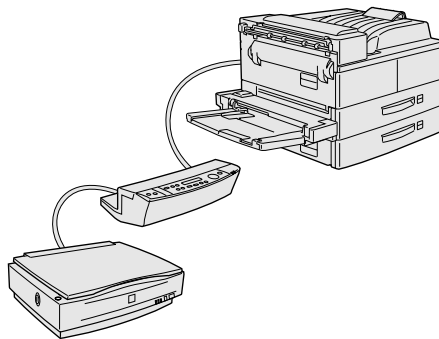
プリンタ (LP-9600S または LP-9300) を設置



☞ プリンタに同梱の「開梱と据置作業を行われる方へ」「セットアップガイド」

4

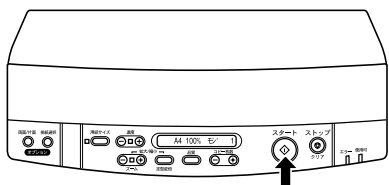
CS-3000 を設置して、スキャナ、プリンタを接続



☞ 本書 13 ページ

7

コピーを実行!



☞ ユーザーズガイド (P.28)

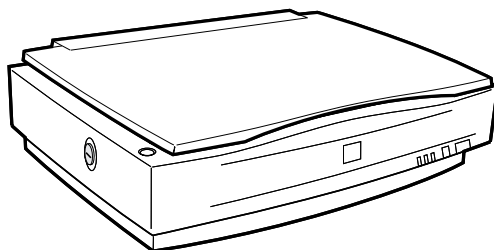
# 対応スキャナとプリンタ

## スキャナ

### スキャナ本体

CS-3000 に接続可能なスキャナは次のとおりです。

EPSON ES-6000H



### スキャナ用オプション

複数枚の原稿を続けてコピーするには、オプションのADF（オートドキュメントフィーダー）が必要になります。

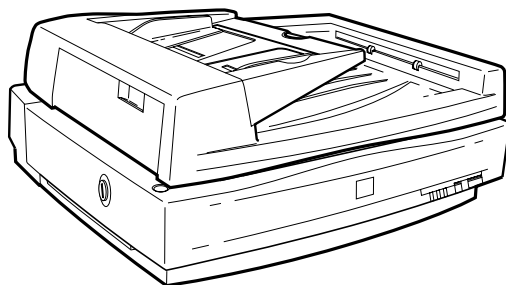
オプションの詳細については、スキャナに同梱の取扱説明書、およびオプションに同梱の取扱説明書を参照してください。

ADF（オートドキュメントフィーダー）：型番 ESA3ADF



ポイント

ESA3ADFにセットした原稿は、一番下の原稿から順番に取り込まれます。このため、コピーされた用紙の順番は、原稿の順番と逆になります。



ESA3ADF への原稿のセットは、次のようにしてください。

- 片面原稿の場合：読み取る面を上に向けてセットします。
- 両面原稿の場合：読み取る面を下に向けてセットします。

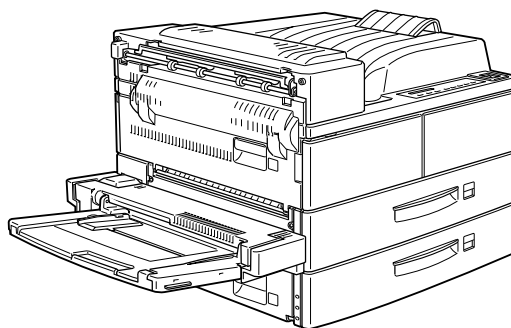


## プリンタ

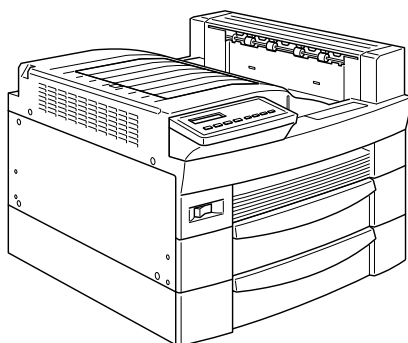
### プリンタ本体

CS-3000 に接続可能なプリンタは次のとおりです。

EPSON LP-9600S



EPSON LP-9300



ポイント

LP-9300については、CS-3000で使用可能にするためにアップデートが必要な場合があります。

詳細については、同梱のシートを参照してください。

## プリンタ用オプション

コピーシステムとして使用時に使用可能なオプションは次のとおりです。

両面コピーを行う場合、両面印刷ユニットが必要になります。

コピーした用紙の丁合い/ソーターを行うには、マルチピンユニットが必要になります。

また、マルチピンユニットを使用する場合は、プリンタへのメモリの増設やHDDの装着をお奨めします。

各オプションの詳細や、装着可能なオプションの組み合わせについては、プリンタに同梱の取扱説明書、および各オプションに同梱の取扱説明書を参照してください。

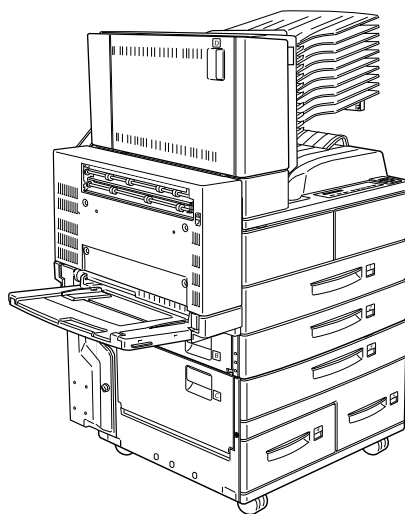
### LP-9600S 用オプション

- 両面印刷ユニット (LPDSP2)
- 10ピンマルチピンユニット (LP10BMU1)
- 大容量給紙ユニット (LPDU1)
- ハードディスクユニット (LPHD2)



ポイント

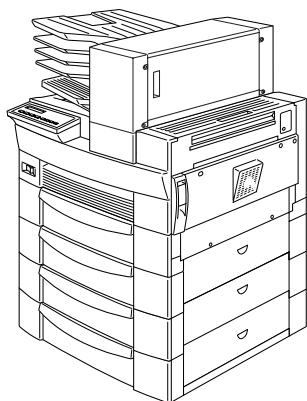
コピーシステムとして使用時は、LP-9600S用オプションのフェイスアップトレイ (LPA3FUT1) およびステーブルスタッカ (LPST1) は使用できません。



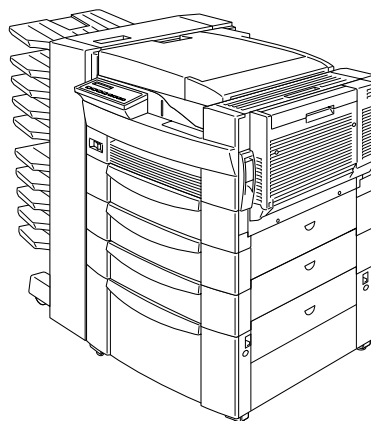
• 10ピンマルチピンユニット他装着時

LP-9300 用オプション

- 両面印刷ユニット (LPDSP3)
- 5 ピンマルチピンユニット (LP5BMU2)
- 10 ピンマルチピンユニット (LP10BMU3)
- 大容量給紙ユニット (LPDU2)
- ダブルカセットユニット (LPA3WC6)



• 5 ピンマルチピンユニット他装着時



• 10 ピンマルチピンユニット他装着時

# 設置に必要なスペース

ここでは、コピーシステムを設置するために必要なスペースについて説明します。プリンタとスキャナの設置スペースについては、それぞれに同梱のマニュアルを参照してください。



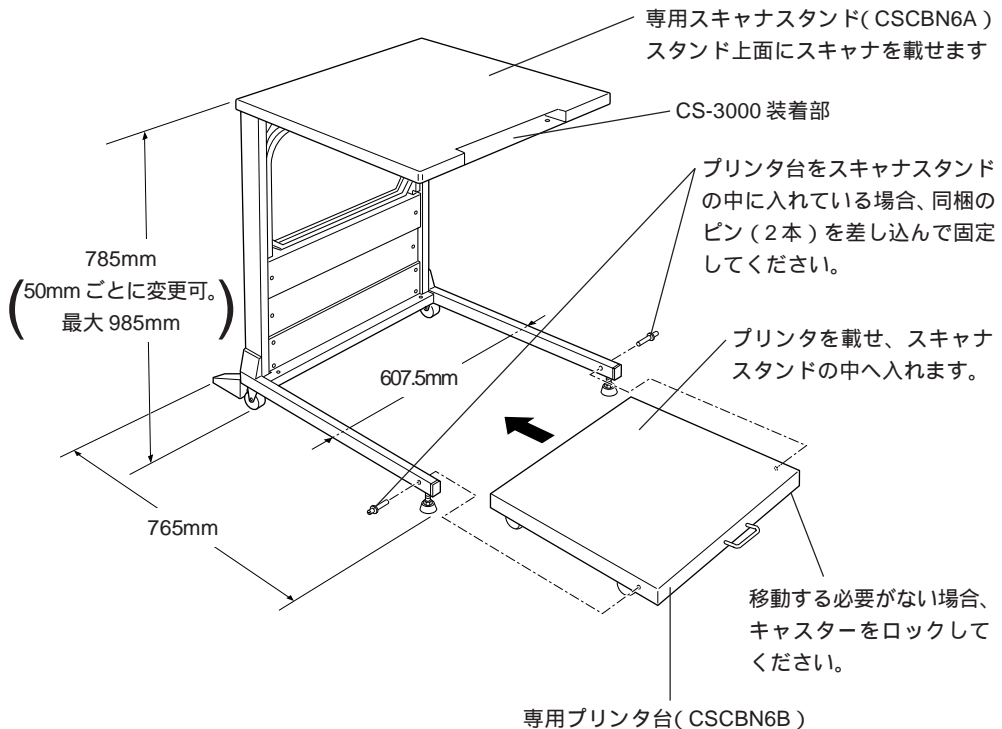
注意

設置スペースについて、次の点に注意してください。

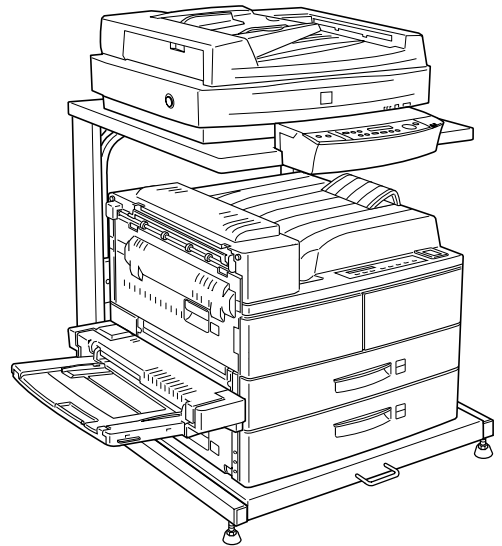
- プリンタ、スキャナの左右と上方には、作業がしやすいように十分なスペースを確保してください。
- プリンタの背面には通風口が設けられています。このためプリンタの背面には20cm以上のすき間が必要です。  
また、壁に押しつけて置くと、ケーブルの根元に無理な力がかかって断線したり、ケーブルがはずれる原因になりますのでご注意ください。
- スキャナの背面には電源コードやI/Fケーブルのために、10cm以上のすき間が必要です。壁に押しつけて置くと、ケーブルの根元に無理な力がかかって断線したり、ケーブルがはずれる原因になりますのでご注意ください。

## 専用スキャナスタンド/プリンタ台使用時

オプションの専用スキャナスタンド(CSCBN6A)専用プリンタ台(CSCBN6B)を使用すると、スペース効率の良い置き方ができます。(次ページ参照)



プリンタがLP-9600Sの場合の設置例は次のようになります。

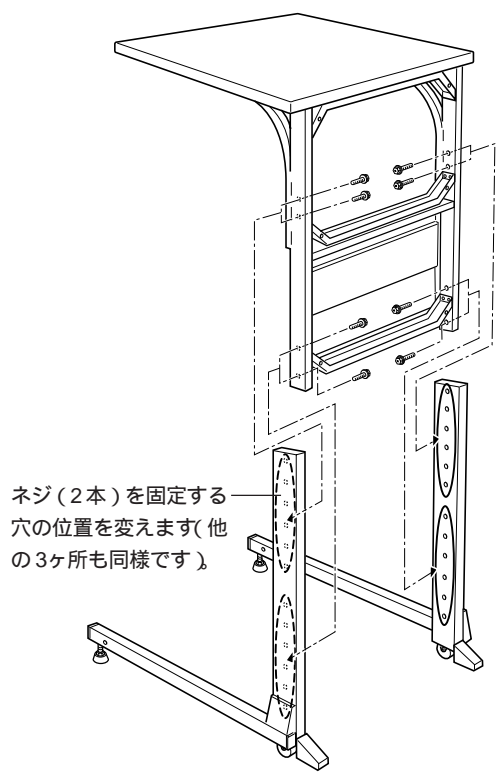


専用スキャナスタンドは、スキャナを乗せる台の高さを変えることができます。  
 プリンタにオプションの給紙装置を装着する場合など、プリンタの高さに合わせて台の高さを変えてください。  
 台の高さは、図のように専用スキャナスタンドの上部と下部を固定するネジ(8本)の位置を変えることで変更します。



注意

- 専用スキャナスタンドの上部と下部は、必ず、図のすべてのネジ(8本)で固定してください。
- 高さを変える際は、スキャナを台から降ろし、CS-3000およびケーブル類も取り外してください。
- 専用スキャナスタンドは重いいため、高さを変える場合は、横に倒して作業を行ってください。

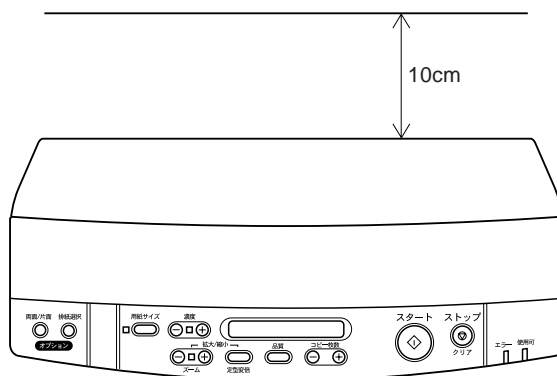


専用スキャナスタンド/プリンタ台の使用上の注意については、各製品に貼付されているラベルの記載も参照してください。

プリンタにオプションの5ピン/10ピンマルチピンユニットを装着している場合、プリンタを専用スキャナスタンドの中に入れることはできません。この場合、プリンタは専用スキャナスタンドの横に設置してください。

## 専用スキャナスタンドを使用しない場合

CS-3000 本体背面には、I/Fケーブルの接続のために、10cmのすき間が必要です。壁や他の機器に押しつけるような状態で置くと、ケーブルの根元に無理な力がかかって断線したり、ケーブルがはずれる原因になりますのでご注意ください。



# 設置上のご注意



注意

次のような場所に設置してください。

水平で安定した場所	風通しの良い場所	次の気温と湿度の場所
 水平		 ☀ 10 ~ 32 💧 20 ~ 80%



注意

各機器は精密な機械・電子部品で作られています。次のような場所に設置すると動作不良や故障の原因となりますので、絶対に避けてください。

湿度変化の激しい場所	火気のある場所	水にぬれやすい場所
揮発性物質のある場所	冷暖房機具に近い場所	震動のある場所



注意

- テレビ・ラジオに近い場所には設置しないでください。各機器は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）基準に適合しておりますが、微弱な電波は発信しております。近くのテレビ・ラジオに雑音を与えることがあります。
- 静電気の発生しやすい場所でお使いになるときは、静電防止マットなどを使用して、静電気の発生を防いでください。





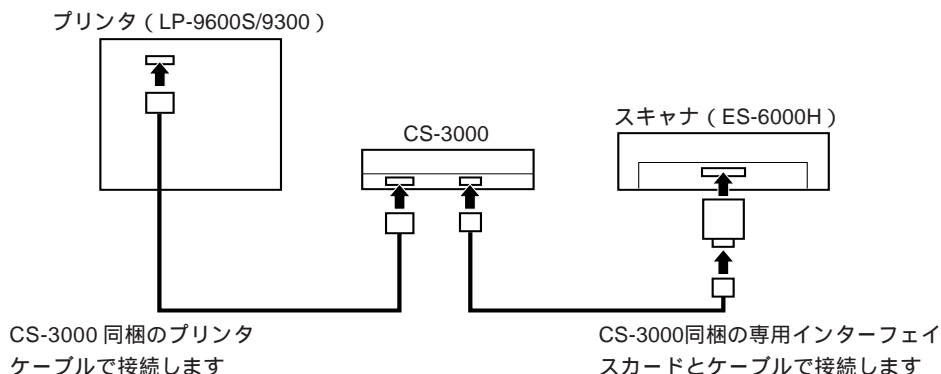
# コピーシステムの設置と接続

ここでは、CS-3000、スキャナ、プリンタの設置と接続について説明しています。

接続の概要 .....	P.14
CS-3000 の設置 .....	P.16
スキャナとプリンタの設置 .....	P.17
スキャナとプリンタの接続 .....	P.20

# 接続の概要

CS-3000 と、スキャナ、プリンタは次のように接続します。



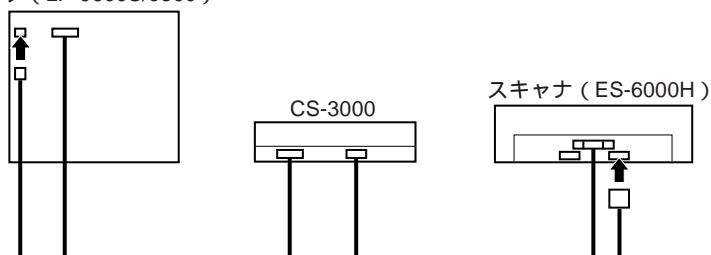
CS-3000に接続しているプリンタやスキャナをコンピュータから使用する場合は、次のように接続します。



ポイント

- 下図のように接続している場合、CS-3000でコピー実行中はコンピュータからスキャナやプリンタを使用することはできません。また、コンピュータからスキャナやプリンタを使用中は、CS-3000でコピーを実行することはできません。
- プリンタとコンピュータを直接接続する場合は、CS-3000を接続しているケーブルを外して、プリンタとコンピュータを接続してください。プリンタ切り替え器等は使用しないでください。プリンタ切り替え器を介して接続していると、プリンタが正常に動作しない場合があります。
- プリンタにIEEE1284双方向パラレルI/Fカード：PRIF5Eを装着している場合、プリンタとパソコンをPRIF5Eのパラレルインターフェイスで接続することができます。この場合、CS-3000はプリンタ標準のパラレルインターフェイスに接続し、PRIF5Eのパラレルインターフェイスには接続しないでください。
- スキャナを下図のように接続時、コンピュータからスキャナを使う場合は、スキャナに同梱の「EPSON Scan Server」をインストールして、スキャナサーバとしての使用のみ可能です。このスキャナサーバに対して、ネットワークで接続されているコンピュータからは「EPSON TWAIN Pro Network」を使って、スキャナを使用できます。「EPSON Scan Server」と「EPSON TWAIN Pro Network」については、スキャナに同梱の「ES-6000Hネットワークガイド」を参照してください。

プリンタ (LP-9600S/9300)

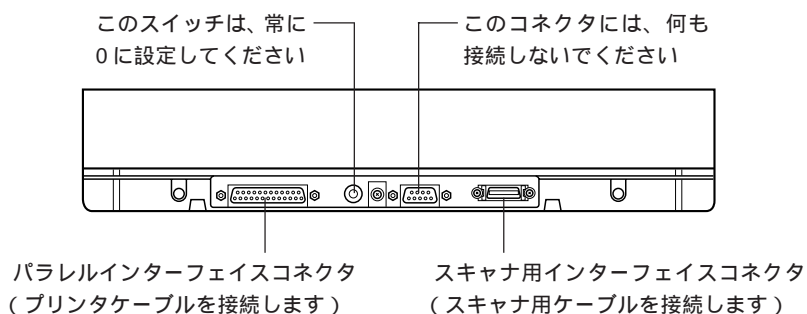


プリンタの Ethernet インターフェイスコネクタにネットワーク側の Ethernet インターフェイスケーブルを接続して、ネットワーク上のコンピュータと接続します

スキャナの SCSI インターフェイスコネクタとコンピュータを SCSI ケーブルで接続します

## 背面のコネクタとスイッチについて

CS-3000 の背面には、コネクタとロータリースイッチが設けられています。



背面側から見て、左側のコネクタにプリンタケーブルを、右側のコネクタにスキャナの I/F ケーブルを接続します。



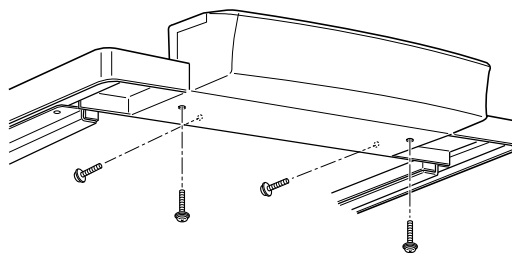
ポイント

- 中央に設けられているコネクタには何も接続せずに使用してください。
- 中央に設けられているロータリースイッチは、常に「0」に設定し、設定を変更しないでください。

# CS-3000 の設置

## 専用スキャナスタンドを使用する場合

専用スキャナスタンドを使用する場合、CS-3000を下図のように専用スキャナスタンドに装着し、専用スキャナスタンドに同梱のネジ（4本）で固定します。



## 専用スキャナスタンドを使用しない場合

専用スキャナスタンドを使用しない場合は、CS-3000の底面に、同梱のゴム脚（4本）を装着し、机の上などに置いて使用します。

# スキャナとプリンタの設置

スキャナとプリンタを接続する前に、それぞれの製品に同梱の取扱説明書を参照して、使用可能な状態にしてください。

## スキャナの設置

1

スキャナに同梱の、次の取扱説明書を参照して、スキャナを使用可能な状態にします。

- ES-6000H スタートアップガイド  
「設置のしかた」の次の箇所
- 「設置する前に」
  - 「輸送用固定ノブの取り扱い」
  - 「電源の接続と動作の確認」

2

スキャナにオプションを取り付ける場合は、オプションの取扱説明書、およびスキャナの「ユーザズガイド」の「オプションの使い方」を参照して、作業を行ってください。

3

以上の作業が完了したら、一旦スキャナの電源をオフにして、ケーブル類を取り外します。

4

スキャナを、設置したい場所に移動します。

オプションの専用スキャナスタンド(CSCBN6A)を使用する場合、専用スキャナスタンドの上にスキャナを載せてください。

あらかじめ、専用スキャナスタンドを、設置したい場所に移動してください。



注意

専用スキャナスタンドの上にスキャナを載せる場合、次の点に注意してください。

- 作業の妨げにならないよう、十分なスペースを確保できる場所に専用キャビネットを移動してください。
- スキャナは、必ず2人以上で持ち上げてください。
- スキャナの電源をオフにして、ケーブル類を取り外してください。
- スキャナ底面の脚(4個)が、確実に専用スキャナスタンドの上面に載るように設置してください。

## プリンタの設置



ポイント

プリンタをCS-3000に接続して使用するには、プリンタの操作パネルの設定で、パラレルインターフェイスを「ECP」モードに設定する必要があります。

1

プリンタに同梱の次の取扱説明書を参照して、記載されている作業を行ってください。

LP-9600S

- 「開梱と据置作業を行われる方へ」
- 「セットアップガイド」
  - 「1 プリンタ本体の準備」の次の箇所
  - 「保護材の取り外し」
  - 「据え置き」
  - 「ET カートリッジの取り付け」
  - 「メンテナンスガイドポケットの取り付け」
  - 「用紙カセット1・2への用紙のセット」
  - 「電源ケーブルの接続」
  - 「動作の確認」

LP-9300

- 「開梱と据置作業を行われる方へ」
- 「セットアップガイド」
  - 「プリンタの準備」の次の箇所
  - 「ET カートリッジの取り付け」
  - 「メンテナンスガイドポケットの取り付け」
  - 「下カバーの取り付け」
  - 「用紙のセット」
  - 「電源ケーブルの接続」
  - 「動作の確認」

2

プリンタにオプションを取り付ける場合は、オプションの取扱説明書、およびプリンタの「ユーザズガイド」の「オプションと消耗品について」を参照して、作業を行ってください。

3

プリンタに同梱の「ユーザズガイド」の次の箇所を参照して、プリンタの操作パネルでパラレルインターフェイスを ECP モードに設定します。

LP-9600S ユーザズガイド / LP-9300 ユーザズガイド

「操作パネルでの設定」の「階層設定モードでの設定方法」を参照して、「パラレルI/F セットイメニュー」の「ソウホウコウ」を「ECP」に設定します。

4

以上の作業が完了したら、一旦プリンタの電源をオフにして、ケーブル類を取り外します。

5

プリンタを、設置したい場所に移動します。

オプションの専用プリンタ台(CSCBN6B)を使用する場合、専用プリンタ台の上にプリンタを載せてください。



注意

専用プリンタ台の上にプリンタを載せる場合、次の点に注意してください。

- 作業の妨げにならないよう、十分なスペースを確保できる場所に専用プリンタ台を移動してください。
- 必ず専用プリンタ台のキャスターをロックしてください。
- プリンタは、必ず2人以上で持ち上げてください。
- プリンタの電源をオフにして、ケーブル類を取り外してください。
- プリンタ底面の脚(4個)が、確実に専用プリンタ台の上面に載るように設置してください。

# スキャナとプリンタの接続

## スキャナの接続

スキャナと CS-3000 の接続には、次のものがが必要です。

CS-3000 に同梱の I/F カード

CS-3000 に同梱の I/F ケーブル



ポイント

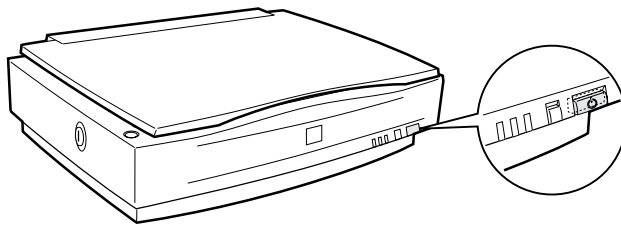
接続上のご注意

- 必ずスキャナの電源をオフにして、作業を行ってください。

1

スキャナの電源がオフになっていることを確認します。

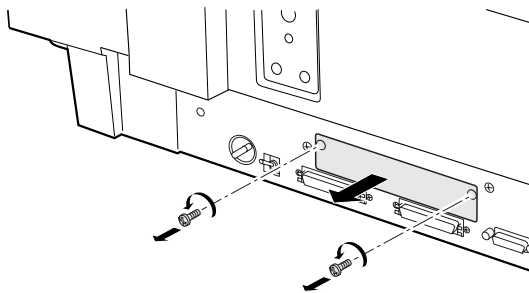
電源がオンになっている場合は、オフにしてください。



2

スキャナのオプションスロットのネジ（2本）を取り外し、カバーを取り外します。

ネジ（2本）は、ドライバー等を使って取り外してください。

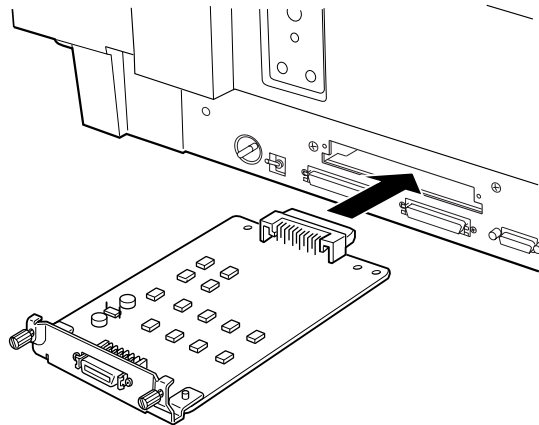




3

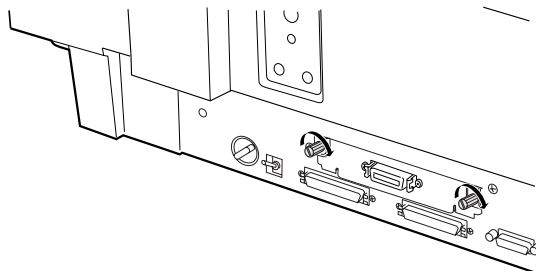
CS-3000に同梱のI/Fカードを、スキャナのオプションスロットに差し込みます。

オプションスロット内側の左右のガイドに沿ってまっすぐ差し込み、最後にコネクタが差し込まれる手応えがあるまで差し込んでください。



4

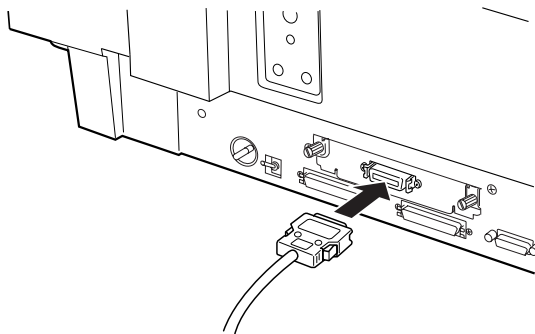
I/Fカード背面の金属板を、ネジ(2本)で固定します。



5

CS-3000に同梱のI/Fケーブルの一方のコネクタを、スキャナに装着したI/Fカードのコネクタに接続します。

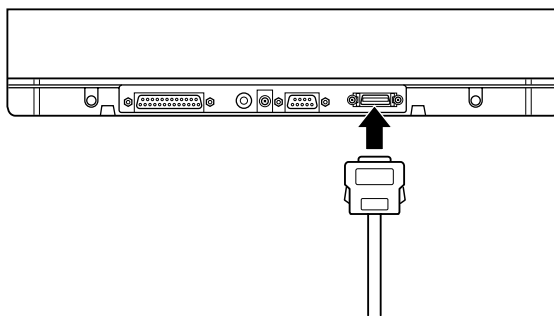
I/Fケーブルのどちらの側を接続してもかまいません。  
カチッと音がするまで差し込んでください。



6

I/Fケーブルのもう一方のコネクタを、CS-3000背面右側のコネクタに接続します。カチッと音がするまで差し込んでください。

以上で、CS-3000との接続は完了です。



## プリンタの接続

プリンタと CS-3000 の接続には、次のものがが必要です。

CS-3000 に同梱のプリンタケーブル  
(ECP モード対応 DOS/V 用プリンタケーブル)



ポイント

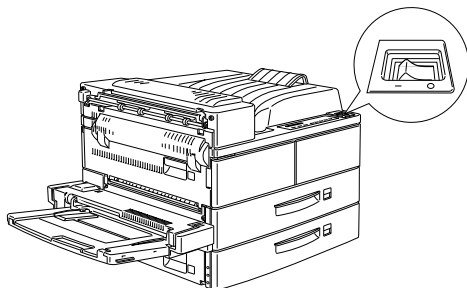
### 接続上のご注意

- プリンタの電源は、必ずオフにして作業を行ってください。
- 上記のケーブルを使用しない場合、ECPモード<sup>(\*)</sup>に対応したプリンタケーブルをお使いください。  
ケーブルがECPモードに対応していないと、CS-3000とプリンタが通信できないため、コピーができません。
- プリンタをパソコンに直接接続して使用する場合は、CS-3000と接続しているI/Fケーブルを外して、プリンタとパソコンを接続してください。  
プリンタ切り替え器等は使用しないでください。プリンタ切り替え器を介して接続していると、プリンタが正常に動作しない場合があります。
- プリンタにIEEE1284双方向パラレルI/Fカード( PRIF5E)を装着している場合、CS-3000はプリンタ標準のパラレルI/Fカードに接続してください。

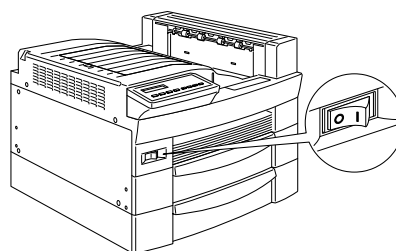
1

プリンタの電源がオフ( )になっていることを確認します。

電源がオンになっている場合は、オフにしてください。



LP-9600S



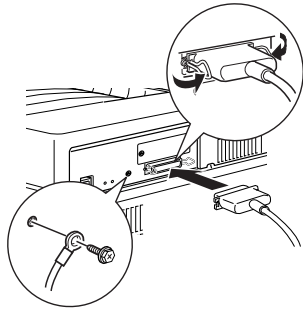
LP-9300

\*1 ECPモード：Extended Capabilities Portモードの略。パラレルインターフェイスの規格のひとつであり、非同期、バイト幅のデータを双方向で高速に通信できる機能を提供するモードのこと。

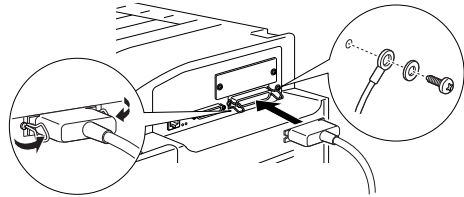
2

I/Fケーブルのコネクタ（ネジのない方）を、プリンタの平行I/Fコネクタに接続し、コネクタ両脇のクリップで固定します。

I/FケーブルにFG線が付いている場合は、FG端子に固定してください。



LP-9600S

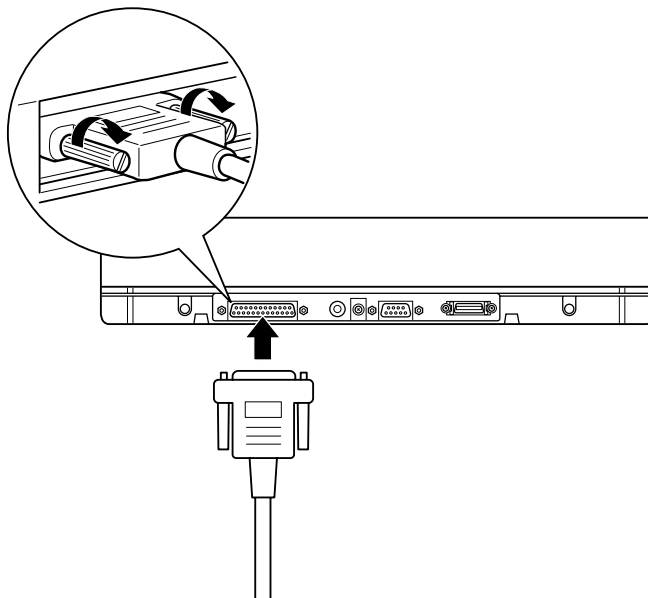


LP-9300

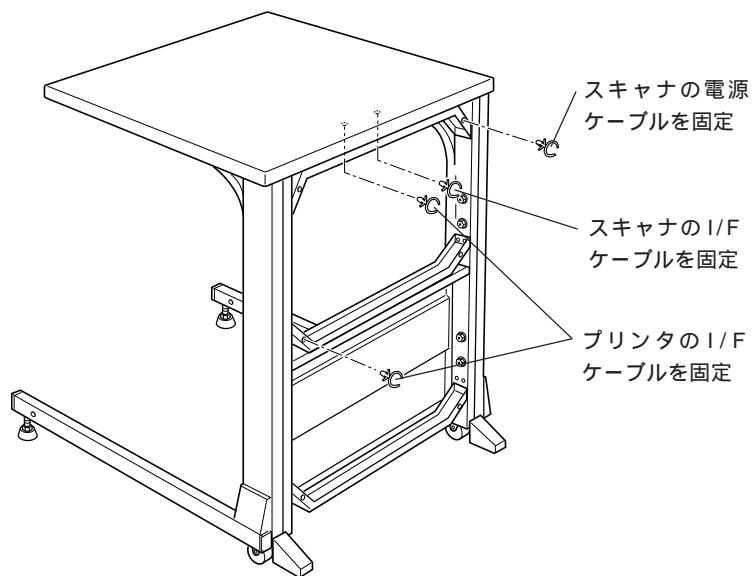
3

I/Fケーブルのもう一方のコネクタ（ネジのある方）を、CS-3000背面左側のコネクタに接続し、コネクタ両脇のネジで固定します。

以上で、CS-3000 との接続は完了です。



オプションの専用スキャナスタンドを使用している場合、専用のスキャナスタンドのクランプを使って、下図のようにケーブルを固定してください。





---

## ご注意

---

- (1) 本書の内容の一部または全部を無断転載することは固くお断りします。
- (2) 本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
- (3) 本書の内容については、万全を期して作成いたしました。が、万一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気づきの点がありましたらご連絡ください。
- (4) 運用した結果の影響については、(3)項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- (5) 本製品がお客様により不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはエプソンおよびエプソン指定の者以外の第三者により修理・変更されたこと等に起因して生じた障害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
- (6) エプソン純正品および、エプソン品質認定品以外のオプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。この場合、修理等は有償で行います。